

大通りから一步入れば細い路地。
この道はどこに続いているの？



歴史とロマンの 城下町さんぽ

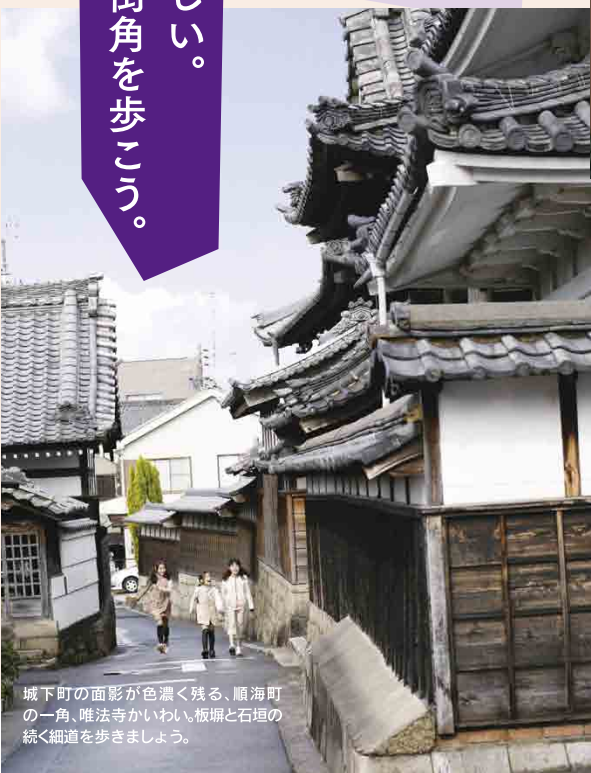
Walk in a Historical and Romantic Castle Town

風情がある、人情がある、出会いもある、なつかし散歩。

初めてなのに懐かしい。
ちよっとレトロな街角を歩こう。

松平六万石の城下町として栄え、明治以降も西三河南部の中核都市として発展してきた西尾。まちの中心部には昔ながらの家並みや路地が残り、初めて訪れたのにどこか懐かしい、そんなほんわかした気持ちにさせてくれます。昭和レトロな雰囲気のある街角を、のんびりぶらぶら歩いてみませんか。

お寺の横の小径を歩けば、
城下町情緒あふれる
しっとりとした町並に
遭遇します。



城下町の面影が色濃く残る、順海町の一角、唯法寺かいわい、板垣と石垣の続く細道を歩きましょう。



江戸時代から続く豆味噌・たまりの醸造元。百年以上前に造られた味噌蔵には、当時の杉の木桶が並びます。



ご近所の人と
ちよっとおしゃべり。
ほのぼのとしたふれあい、
おさんぽミニ旅の
醍醐味のひとつです。



細い路地の先に
広がるのは、
懐かしい昭和の
下町の風景です。



会生町付近の路地を歩けば、
そこは昭和の世界。木造の
家並みや下町情緒あふれる
お店に遭遇します。



わあ、おもしろい。
みどりのポスト、
見つけちゃいました。

西尾市内には今も丸形
ポストが多く残っています。
日本初の緑の丸形ポスト
も誕生しています。

